

インターネット申請における「申請内容ファイル」の活用方法

参考

申請完了時にダウンロードできる「申請内容ファイル」を保存しておく、次回申請時に「一時保存ファイル読込」を行うことで、保存された申請内容が画面にすべて反映され、入力を削減することができます。

【操作イメージ】 ※操作方法の詳細については、統一資格審査申請・調達情報検索サイトの「ご利用ガイド」ページから「インターネットによる申請ガイド」をダウンロードしてご確認ください(該当ページ P.51)。

<申請>

<ダウンロード>

※お使いのブラウザにより
ダイアログデザインは異なります

申請内容
ファイル

<ファイル読込>

※以下の「申請書内容一時保存」ボタンをクリックすると、申請書の入力内容ファイルをダウンロードできます。申請を中断して再開する際、次回申請時に利用してください。ファイルをダウンロードする際は、必ず「名前をつけて保存」を選択して保存してください。(一時保存ファイル読込)ボタンからファイルを読み込み、入力内容を復元できます。)

※申請を途中で中断する場合、「申請書内容一時保存」ボタンをクリックすることで「一時保存ファイル」がダウンロードでき、同様の活用が可能です。

※添付書類については「申請内容ファイル」に保存されませんので、ファイル読込後、再度添付作業をする必要があります。

【「申請内容ファイル」の活用方法例】

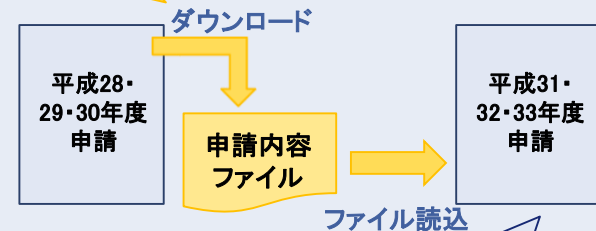
①定期審査期間中に2つの有効期間に対して申請を行う場合

平成28・29・30年度の申請完了時にダウンロードした「申請内容ファイル」を平成31・32・33年度の申請入力画面で読み込むことで、同一の申請内容を画面に反映し、そのまま申請することができます。(修正項目がある場合のみ修正してください。)

②現在保有している資格について、等級にかかわる更新がある場合

③前期資格を保有しており、今期資格を取得する場合

①同様、前回申請完了時にダウンロードした「申請内容ファイル」を更新申請の申請入力画面で読み込むことで、前回申請時の申請内容を画面に反映させることができます。



平成28・29・30年度の申請内容が
すべて反映される
→そのまま申請が可能
(修正項目がある場合のみ修正)